



2月1日～2月29日に、本校では校内人権月間を実施しました。

みんなが楽しく学校生活を送れるように、下のようなかしわば五心カードに取り組みました。

かしわば五心カード 何年 何組

かしわば五心	取り組む内容	ふりかえり
全部	だれにでも やさしい かかわりが できた。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <small>どんなことを したか</small> </div>	
おも 思いやる こころ 心	「くん」や「さん」を 付けて 友達の名前を 呼ぶことが できた。	
	「先にいいよ。」「わからないことがあったらきいてね。」など 友達を 元気づける 言葉を 言うことが できた	
かん 感じる心 こころ	してくださった人の 思いを 感じ取り、 「ありがとう ございます。」と 言うことが できた。	
	友達の がんばりに 気づき、「がんばったね。」「じょうずだね。」 などと 言うことが できた。	
ひょうげん 表現する こころ 心	「だいじょうぶ。」「手伝って。」など 自分の思いを はっきりと 伝えることができた。	
	明るく、いつでも だれにでも、先に 進んで、続けて一言の あいさつが できた。	
た 耐える こころ 心	授業中、あきらめず 時間いっぱい 学習を がんばることが できた。	
	自分の仕事(当番、係、委員会、掃除など)を 最後まで やることができた。	
りっ 律する こころ 心	交通の きまりを守り、廊下や 道路を 走らず、歩くことが できた。	
	物を 大切に、進んで くつや スリッパを ならべることが できた。	

とりくみ きかん 取組の期間は、2月29日(木)までです。
よく よくできたら、ふりかえりのところに いろ 色をぬりましょう。
ぜんぶ 全部♥をめざして がんばりましょう。



かしわば五心カードの「思いやる心」「感じる心」「表現する心」「耐える心」「律する心」の具体的な取組内容はハートフル委員会が考え、「だれにでも優しい関わり」の具体的な取組内容は、自分で考えました。その一部をご紹介します。

【優しい関わりの紹介】

♡ともだちが「おもい。」といていたので、手つだった。

♡かしわば五心のリーダーになれるように、ふわふわことばをつかった。

♡とびばこのとき、友だちにアドバイスができた。

♡友だちに「だいじょうぶ？」とやさしく声をかけた。

♡友だちに「いっしょにやろう。」と言った。

♡目と耳と心で、先生や友だちの話を聞くことができた。

♡こまっている友だちに「手つだおうか。」と言った。

♡道を通っているときに会ったちいきの人に、あいさつができた。

♡今使っている相手や次に使う人が使いやすいように向きを考えた。

♡だれとでもペアやグループになって話し合いをした。

♡友達のいいところを見つけて発表することができた。

♡友達が分からないところをといっしょに考えることができた。

♡「お願いします。」「ありがとう。」など誰にでも感謝を伝えることができた。

♡みんなのためになることを考え、進んで行動することができた。

♡お休みしている人のかわりに、すすんできゅう食当番の台ふきをした。

♡一年生のじゅんびを手伝った。

♡はくしゅめいじん。がんばったともだちに、はくしゅをした。



11項目のハートに色塗りができた子どもたちには、ハートフル委員会オリジナルのキャラクターシール(たぬき、または、りす)を配付しました。

人権月間が終わっても、春休みになっても、かしわば五心を意識して過ごし、新年度に向けて「気づき、考え行動できる南っ子」をめざしてほしいなあと思っています。